

千葉県摂食障害治療支援センターの開設について

健康福祉部障害者福祉推進課

摂食障害は、食事をほとんどとらなくなる拒食や極端に大量に食べてしまう過食の食行動の異常と、体重に関する過度のこだわりのある病気であり、若い女性に発症する人が多い傾向にあります。

また、拒食症の場合、低栄養による腎不全や低血糖などの重い合併症を起こしやすく、死に至ることもある深刻な病気です。

そこで、県では、関東甲信越地域では初めてとなる「摂食障害治療支援センター」を設置し、摂食障害に関する専門的な相談支援や適切な治療を行うとともに、他の医療機関の医師等への指導助言・研修等を行い、患者が身近な地域で治療を受けられるよう医療機関ネットワークを構築していきます。

1 開設日

平成29年10月19日（木）

2 開設場所

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター国府台病院 心療内科
市川市国府台1-7-1

3 業務内容

- （1）コーディネーターによる電話・面談での相談や医療機関の紹介
- （2）身体的に重篤な患者の治療
- （3）医師などの医療従事者を対象とした摂食障害に関する研修の開催
- （4）摂食障害治療に対応できる医療機関のネットワークの構築

4 相談時間

月・水・金（祝日を除く）
午前9時から午後3時まで